

榮光

750号

2023年9・10月
日本基督教団
田園調布教会
伝道部発行

〒145-0071
東京都大田区田園調布
3-34-18
電話 03-3721-2811
FAX 03-3721-2814
<https://den-church.jp/>

天に名を刻まれて

ルカによる福音書

一〇章一七〜二四節

牧師 高橋 和人

今日は主の御許に召された教会の兄弟姉妹を覚えて礼拝を捧げます。わたしたちは亡くなられた兄弟たちを思い出し、懐かしむことをします。今日はそれ以上に礼拝を守り、改めて主のみ手を求め、御言葉に聞いていきたいと思います。神のみ手は、御言葉と共にわたしたちに与えられてきたからです。

今日はルカによる福音書一〇章を読みました。先に主は一二人の弟子たちを選び、今はその六倍になる七十二人の弟子たちを町々、村々に遣わされました。

主によって遣わされた七十二人は帰って主イエスに報告します。弟子たちは遣わされ、いつも主のもとに帰ってきました。彼らは「お名前を使う」と言います。使うは、主の名によってという言い方です。「主の名によって命じると、悪霊さえ屈服し、服従した」と口々に報告します。特別な訓練があったわけ

ではなく、いくつかの指示を与えられて遣わされました。その中に、主の名によって悪霊に立ち向かうよう教えられたのでしよう。

悪霊が屈服する。主イエスがなされたように悪霊を追い出すことができたのです。それは驚きと喜びをもたらしました。主イエスがそこにおられなくても、そのお名前で、それがどれほどの力を持っているかをまざまざと見ることができたのです。

この時、主イエスはサタンが稲妻のように天から落ちるのを見たと言われています。「見た」は凝視です。じっと見ておられました。弟子たちの主の名による働きは悪霊を従わせる力、悪魔を天から落とす力があることが示されます。悪霊は狡猾に支配する力です。人をその心を時代を支配する正体を現さない力を持つものです。悪霊は人を歪めます。そして、すべてのことを空しいものにします。

その代表的なものひとつは病気です。主の時代、病気が悪霊の仕業とされてきました。病気は体の問題ですが、そこには、心や生活や将来が結びついています。主イエスは悪霊を追い出されました。それによって病が癒されます。悪霊は病をもたらし、人を歪めます。主は、弟子たちに敵のあらゆる力に打ち勝つ権威を授けたと言われます。主の名は敵に向き合い打ち勝つ権威です。

権威は上から与えられるものです。特に主の名の権威はまさに天の父から、上からの権威、揺らぐことない力です。神がお与えになるものですから、何よりも神を神とし、人を入とするものです。ですから、神と人との間に入り込む悪霊は退けられるのです。

しかし、主は「悪霊があなたがたに服従するからといって、喜んでほならない」といわれる。権威以上の喜びをもたらす恵みを弟子たちに与えられました。「名が天に書き記されていることを喜びなさい」と主イエスご自身が喜ばれます。名はその人の本質です。人はひとりひとり名によって生きています。名付けられ、名づけ、呼び答える。そして、名が知られ、残ることを願う。しかし、地上の名は消えゆくものです。次第に忘れられ、亡くなってしまう。

主イエスは天に揺るぎなく名が書き記された、だから喜びなさいというのです。それは、神が生も死も、全ての移ろいを越えて、名を保持されることです。た、た名前が記録されるというのではなく、その名で生きてきたその人の名に関わるものが覚えられることです。